

## 入試の季節



### 推薦入試 (11月末)

午前中に総合問題の試験、午後からは面接が行われます。

### 合格発表 (12月中旬)

合格者の受験番号が大学ホームページに掲載されると同時に1号館前に掲示されます。合格した人は午後から直接見に来るようですね。合格者には学科から冬休み中に取り組んでいただく課題が送付されます。

### 入学手続 (12月下旬～1月)

手続きとともに担任によるスクーリングが行われ、入学までに取り組む課題を渡されます。会場の大学会館周辺では部活やサークルの勧誘が待っています

### 大学入学共通テスト (1月中旬)

一般入試の第一歩。後期日程は共通テストオンリーです。本学も会場になります。

### 一般入試前期日程 (2月下旬)

前期日程では全国から多くの受験生がつめかけます。

### 合格発表 (3月上旬)

合格者の受験番号が大学ホームページに掲載されると同時に1号館前に掲示されます。体育系サークルの皆さんによる祝福の拍手や胴上げの音が響きます。

### 入学手続 (3月中旬)

入学手続きは大学会館で行われます。周囲には部活やサークルの勧誘が一杯です。

## 一般入試後期日程

本学科の後期日程は共通テストのみで、個別の学力検査は行われません。

## 合格発表（3月下旬）

合格者の受験番号が大学ホームページに掲載されると同時に1号館前に掲示されます。

## 入学手続（3月下旬）

後期日程は少人数ですが前期日程と同じように行われます。

---

## 新居探し（1月～3月下旬）

遠隔地から入学する人が最初にしなければならないのが部屋探し。  
一人暮らしは初めての経験で戸惑うことも多いですが、それもまた勉強です。  
大学生協や先輩達からの支援・助言を受けることができます。

---

## 入学の季節



### お花見ハイク

新入生のために生協が主催して、先輩達が準備してくれている恒例行事。  
満開の桜の下、グループに分かれて大学の内外を廻ります。  
帰ってきてからは懇親会が開かれます。色々な工夫がされていて、すぐに友達ができますよ。

### 入学ガイダンス

入学者全員が初めて互いに顔を合わせるのがこの日です。  
学科主任の挨拶につづいて、担任から、高校と大学の違いや大学の勉強についての講話とカリキュラムの説明があります。その後、教員紹介が行われ、担任や他の先生方を交えて履修の相談や新歓合宿の準備などが行われます。

### 入学式



コンサートホールで行われます。  
晴れて入学できた喜びをかみしめられる瞬間です。  
外では部活やサークルの勧誘の先輩達が待ち受けています。

### 授業開始

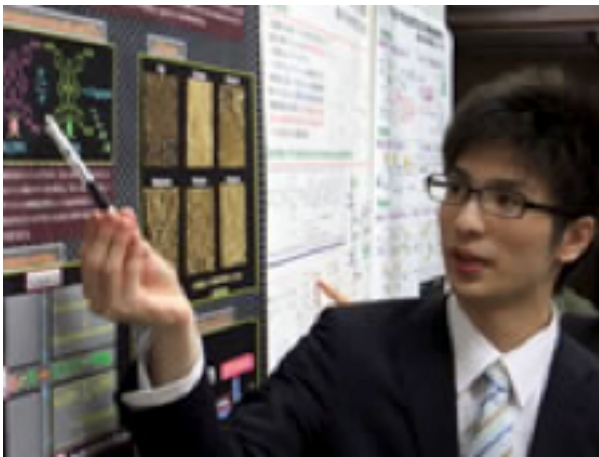
大学の授業は90分。先生も一人一人が個性的です。  
高校とはずいぶん違う雰囲気緊張しますが、  
大学生になったという実感が得られます。



### 科目登録

大学では必修科目以外は自分で選択するため、科目登録は極めて重要です。  
それに、提出期間がごく短期間なので、シラバスをよく読んだうえで、  
先輩や先生から情報を仕入れておく必要があります。

## 修論中間発表



この時期に行われるのが大学院の中間発表。  
新入生は修士2回生の先輩達の研究発表を聞きます。勇気をふるって質問すると、難しい内容をわかりやすく説明してくれます。さすが先輩ですね。尊敬と憧れの気持ちが一気に高まります。

## 新歓合宿

不安と期待が入り交じった最初の一週間を締めくくることが新歓合宿です。自分達で考えて準備した楽しい企画で学科全体が盛り上がります。メインはなんといっても夜の懇談会。時間を忘れて語り合い、いつのまにかみんなが親友です。

### 新歓合宿に参加して 由田 睦さん（3回生）



生命分子化学科の新歓合宿は講義が始まってちょうど2週間が経った頃に行われました。ようやく大学生活にも少し慣れてきたところで、先生方や同回生のことをより知れる良い機会になりました。

1日目は夕食を食べながら学科の先生方、上回生、同回生が各々自己紹介をしました。講義での印象とはまったく違った先生方の様子や上回生、同回生のおもしろいエピソードを知ることができてとても距離を縮めることができましたように感じます。

2日目は朝食を済ませた後、学科の卒業生が大学生活や就職後のことなどについてお話をしてくださいました。大学では筆記試験の点数で評価されますが、研究活動や就職後には筆記試験では測れないような、自分で考えて行動する力が重要になると分かったので、筆記試験での得点ばかりを気にした勉強ではなく、応用のきく知識を身につけられる学習をしなければいけないと思いました。

午後はそれぞれ別れ、京都観光などを楽しみました。この合宿を終えてますますこれからの大学生活が楽しみになり、とても有意義な2日間になりました。

## 初夏～夏



### ゴールデンウィーク

大学生活にもようやく慣れた頃にやってくるのがゴールデンウィークです。遠隔地から来ている人は故郷に帰ることも多いようです。久々に帰ってみると、あらためて実家のありがたさが身にしみます。旧友や恩師との再会も嬉しいものですね。

### 京滋戦

体育会の晴れ舞台の一つです。京滋戦（けいじせん）とは、京都府立大学と滋賀県立大学との定期戦です。京都府立大学が京都方、滋賀県立大学が滋賀方に分かれ各クラブがお互いに技術を高め、交流を深めることを目的とした大会です。

### オープンキャンパス

本学を目指す皆さんのためのオープンキャンパスが7月の第三週末に開催されます。生命分子化学科では模擬授業や先輩からのメッセージや、学生実験室での実験などが行われます。先輩達による相談コーナーもありますよ。

### 前期試験

早いもので、前期も終わりに近づくと試験の時期がやってきます。科目が多種多様なうえに、一日3,4科目もある場合もありますから、日程を睨みながら必死で勉強して臨みます。いい加減な勉強は通用しないことを思い知らされることもあります。努力した成果が自分の身につっていく達成感は大学の勉強ならではの醍醐味です。

### 夏休み

試験が終われば待ちに待った夏休み。久々の帰省はもちろん、部活やサークルの練習や合宿、友達との旅行など、楽しいことが目白押しです。



## 秋～冬



### 後期開始

夏の間静かだったキャンパスが再び賑やかになります。

2 回生は本格的な実験が始まりますし、

3 回生はそれぞれの研究室に配属されて卒業研究の準備が始まります。

4 回生や修士 2 回生は進路も決まって卒業研究の追い込みにかかります。

### 京都学生祭典

毎年10月上旬に平安神宮をメイン会場として行われる京都学生祭典は、大学コンソーシアム京都加盟校の学生達が企画し、18万人もの参加者がある一大祭典です。本学からも実行委員、ボランティア、「京炎そでふれ！」のおどり手として多数の学生が参加します。

### 関西六公立大学総合競技大会

夏の京滋戦と並ぶ体育会の晴れ舞台です。

六公立とは、京都府立大学、大阪府立大学・大阪女子大学、兵庫県立大学（旧称・神戸商科大学）・姫路工業大学（姫路短期大学は姫路工業大学と合併）がそれぞれ京都方、大阪方、兵庫方に分かれて、各部活がお互いに技術を高め、交流を深めることを目的とした大会です。

現在は実質3校（京都府立大学、大阪府立大学、兵庫県立大学）で行われています。

### 大学祭

半木（なからぎ）にちなんで「流木祭（なからぎさい）」という名前で呼ばれています。実行委員会が企画実行します。ライブやサークルの催し物、京都の名産品が味わえる「味めぐり」や「日本酒企画（20歳以上限定）」といった楽しい企画が目白押しです。高校生のためのキャンパスツアーも行われます。

### 後期試験

一年の締めくくりが後期試験です。不足単位をため込んでしまった人にとってはきつい試練の時期ですが、努力すればなんとかなるもの。乗り切りましょう。

### 冬休み

京都の冬の寒さは格別ですが、お正月は京都ならではの。遠隔地から来ている人は年開けに帰省したり、早めに京都に戻ってきたりして京都の新春気分を味わうこともできます。

## 卒業の季節



### 修論発表

二年間の研究成果を発表するのが修論発表会です。  
とんとん拍子の大成功もあれば苦闘の連続もあり、それぞれの努力の成果を  
精一杯発表します。

### 卒論発表

いつもは軽いノリの先輩達もこの日ばかりはスーツに身を固め、  
学科全員が揃った会場で立派な発表を見せてくれます。  
3年後に自分があの場に立つのかと思うとちょっと身震いがしますね。

### 予餞会

学科総出で予餞会が開催されます。予餞会とは卒業生を送る会です。  
この会では3回生が企画や運営を行います。

### 卒業式



コンサートホールで行われる卒業式。4年の月日は長いようで  
あっという間です。  
万感の思いを胸に抱いて、学生  
達は巣立っていきます。